

高金利通貨のトレード戦略 応用編 2020年



本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、特定の銘柄の投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断で行って下さい。なお、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬につきましてはその責を負いかねますのでご了承下さい。本資料は提供させていただいたお客様限りでご使用いただきますようお願い申し上げます。

©2016 複眼経済塾 All Rights Reserved.

複眼経済塾株式会社
エミン ユルマズ

新興国経済の足元の状況

新興国経済の状況

トルコ

トルコのGDPは世界17番目で現在800bn\$である。中東諸国の中ではもっとも大きい経済規模を誇り、人口も8千万人と欧州の中でも大きな国の部類に入る。トルコ経済の潜在成長率は5%前後で、ヒストリカルで見てもトルコは平均5%で成長している。一方で、トルコ経済は2018年に2.6%の成長を記録し、その後も2四半期連続でマイナス成長が続いたためリセッションに突入した。足元で経済が緩やかに回復していて、OECDは2019年通期で0.3%、2020年は3%のGDP成長率になると予想している。長年トルコを悩ませてきた経常赤字も縮小傾向にあり、原油価格が大きく上昇しない限り経常収支が急悪化するリスクは少ないと考える。

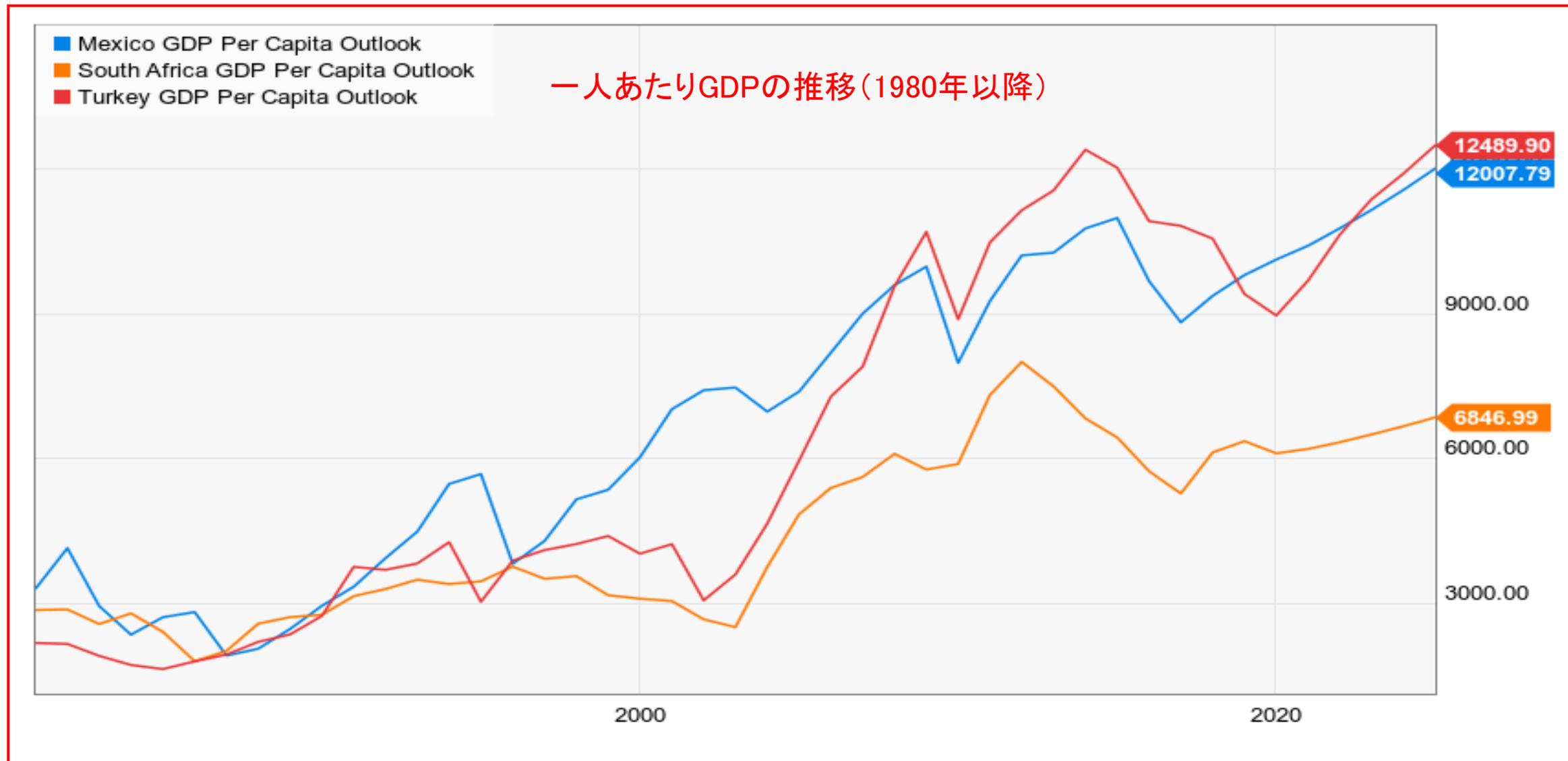
メキシコ

メキシコのGDPは世界14番目に位置する約1100bn\$で、新興国の中でもヘビー級である。2017年と2018年のGDP成長率は2.1%でしたが、2019年はメキシコ経済はリセッションに突入し、通期で経済成長率は0%もしくはマイナスになる可能性が高い。オブラドール氏(AMLO)が大統領になってから実施した緊縮財政は景気減速の理由とされる。メキシコは世界有数の原油生産国であり、原油価格の上昇が経済に追い風となる。

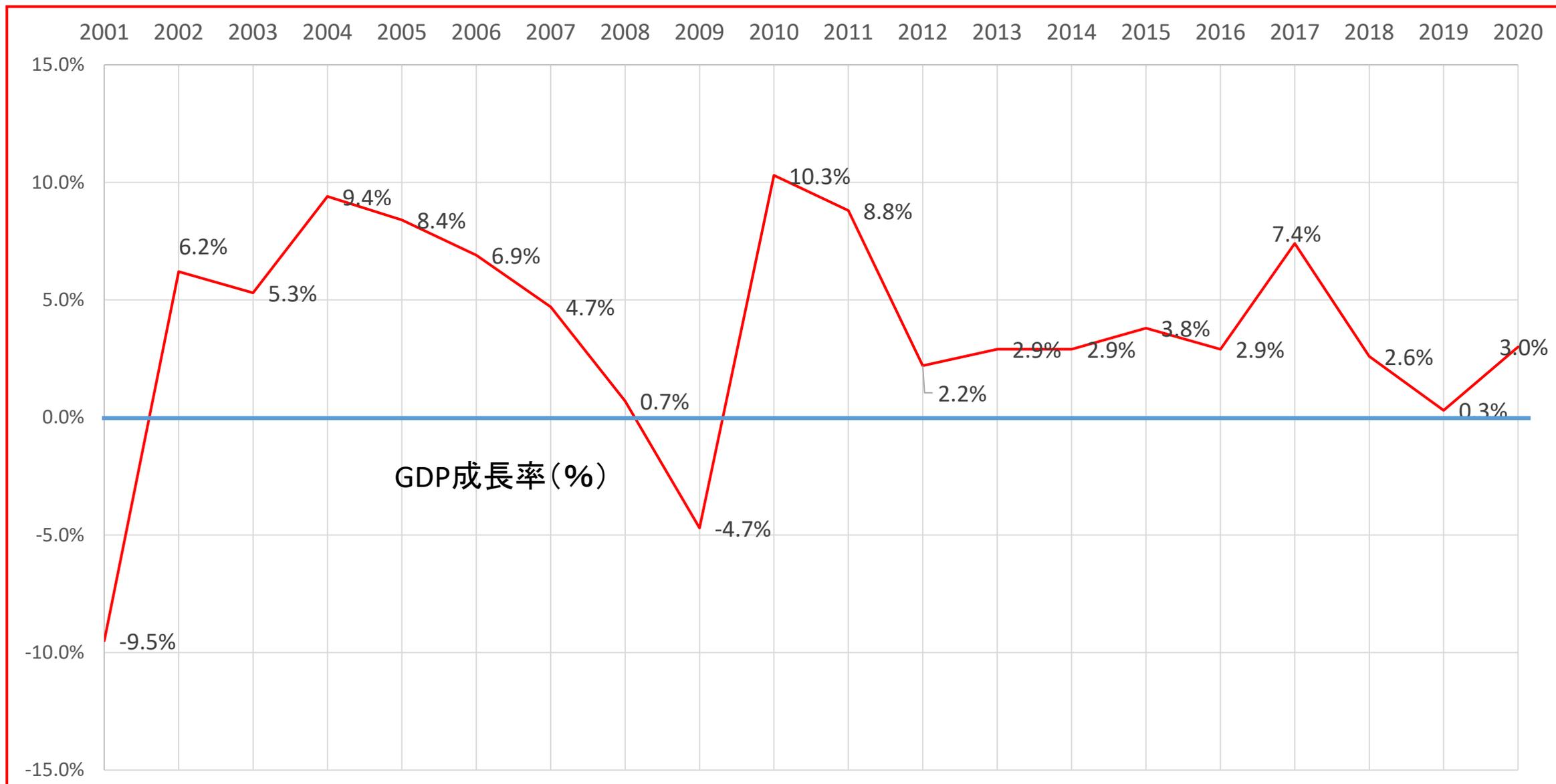
南アフリカ

350bn\$のGDPはアフリカではナイジェリアの次に大きい経済規模で、世界的には33位に位置する。GDPは2011年の400bn\$から縮小したが、外貨準備高は3bn\$から50bn\$に増えた。南アフリカ経済も2018年にリセッションに突入したが、2019年第一四半期に3.1%のGDP成長率を見せリセッションから脱出。しかし、勢いが続かず景気は減速し、2019年通期で0.9%、2020年も0.9%のGDP成長率が予想される。2018年は米中貿易戦争による商品市況の低迷も南アフリカ経済に悪影響を与え続けている。

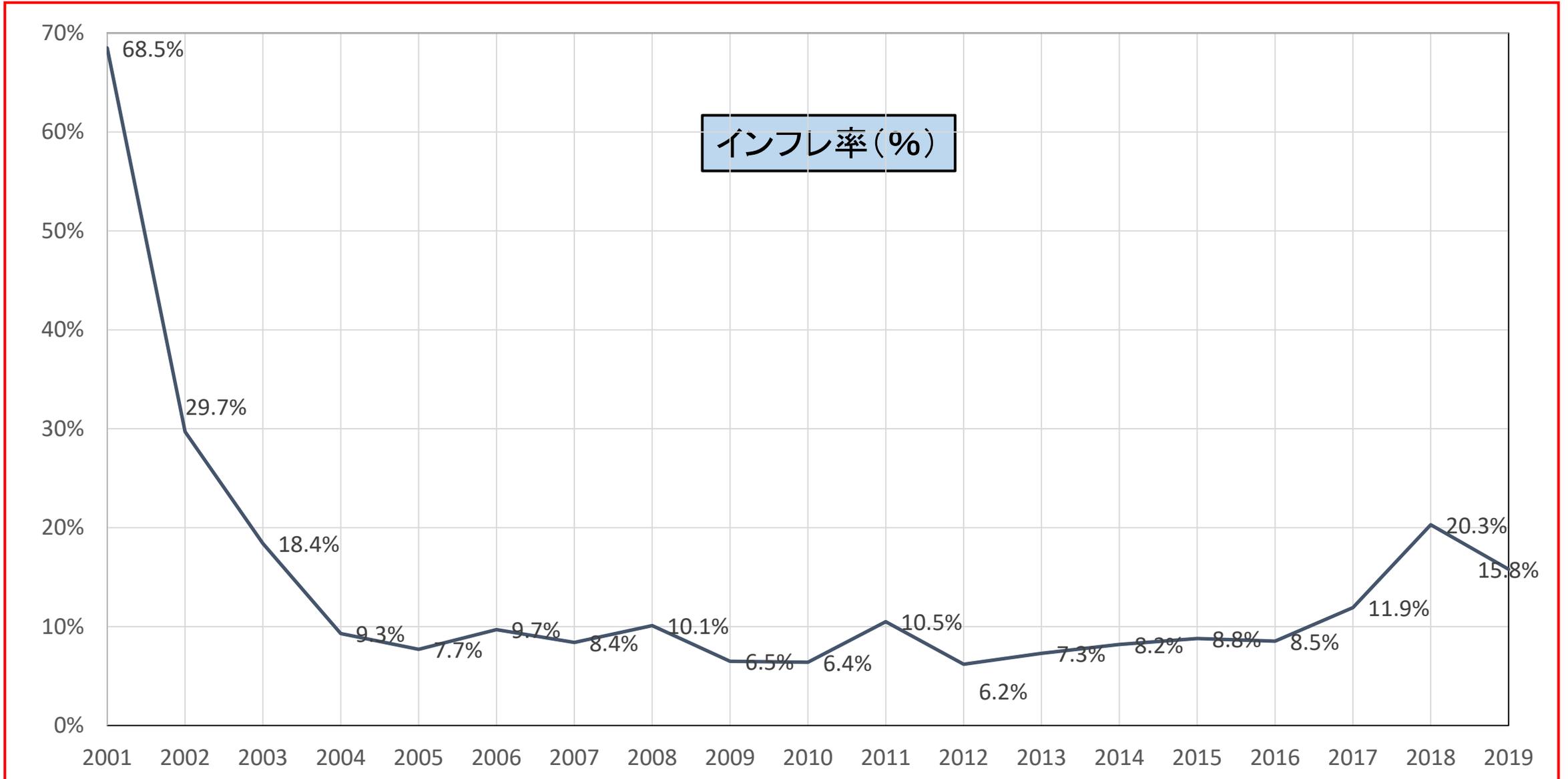
3ヶ国の中でトルコがもっとも高い潜在成長率を保持している



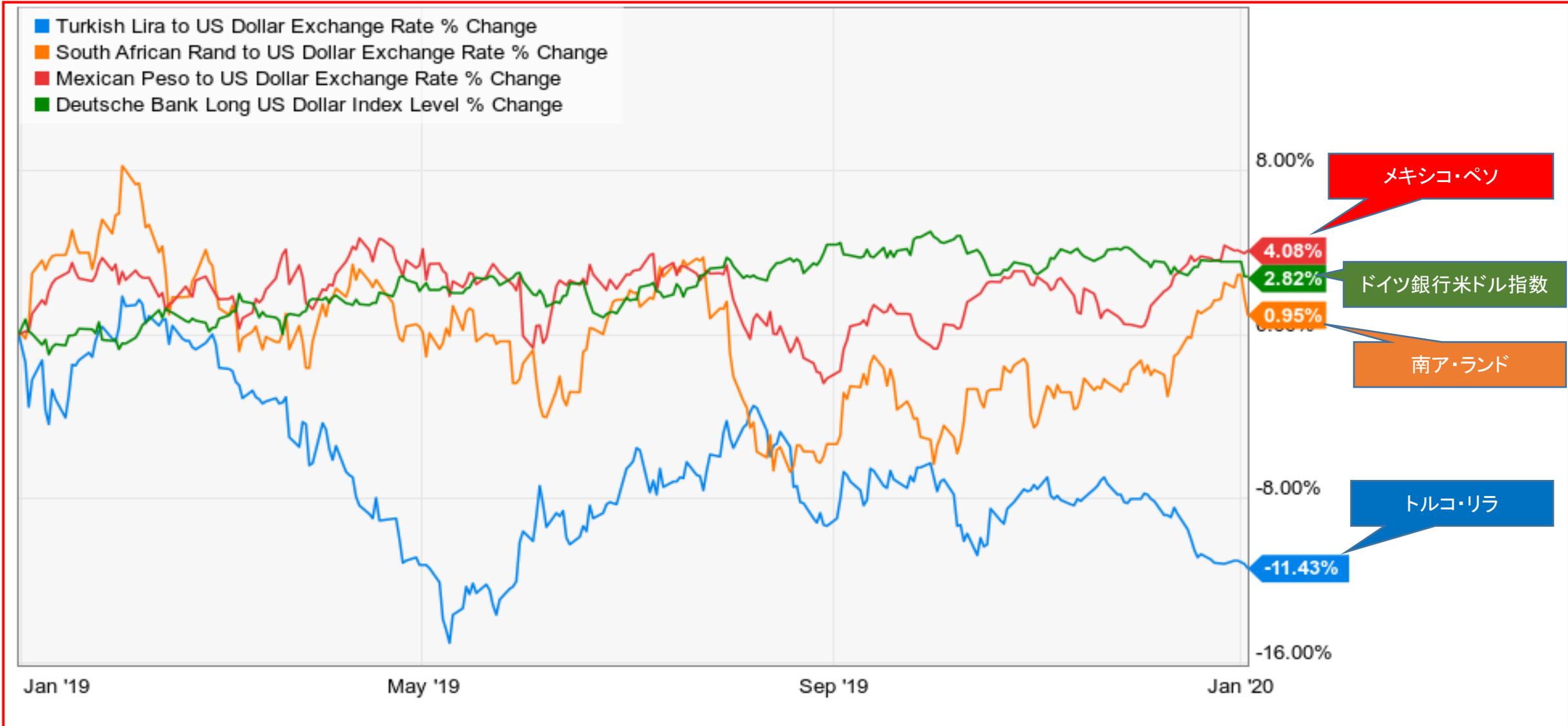
2001年以降のトルコのGDP成長率



2001年以降のトルコのインフレ率の推移(年単位)



米ドル指数と新興国通貨(年初来)



本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、特定の銘柄の投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断で行って下さい。なお、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬につきましてはその責を負いかねますのでご了承下さい。本資料は提供させていただいたお客様限りでご使用いただけますようお願い申し上げます。

©2016 複眼経済塾 All Rights Reserved.

ソース: YCharts

中東情勢と原油価格が高金利通貨に与える影響

経常赤字国と原油生産の関係

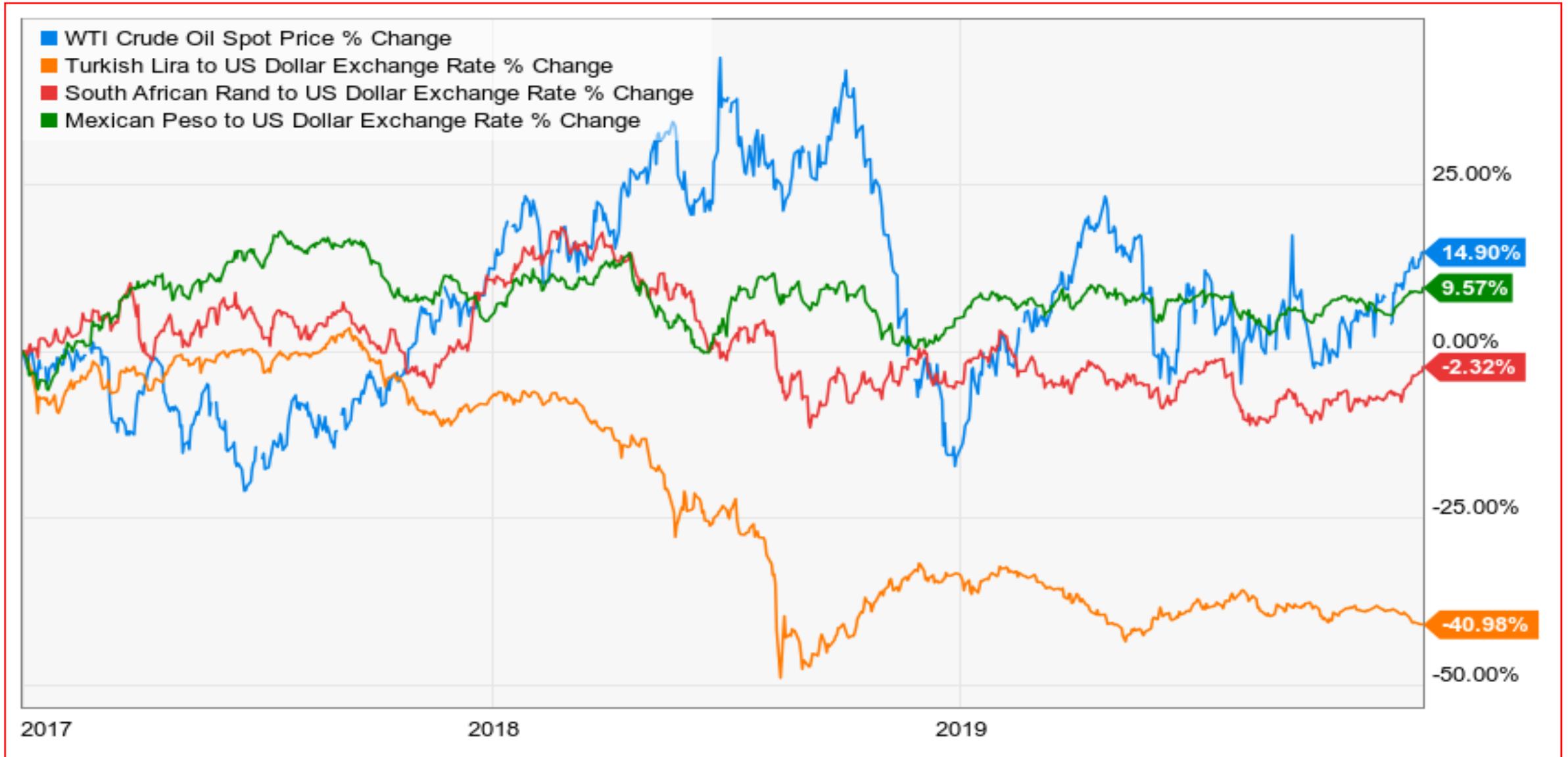
	国名	経常赤字額* (単位:百万ドル)	世界の原油生産にお ける順位
1	米国	462,000	1
2	英国	91,420	19
3	カナダ	55,570	5
4	トルコ	38,950	53
5	インド	33,680	22
6	ブラジル	28,990	10
7	フランス	28,920	71
8	アルジェリア	22,870	18
9	アルゼンチン	22,130	28
10	オーストラリア	21,680	33
11	エジプト	19,830	30
12	メキシコ	19,810	11
13	インドネシア	17,030	21
14	イラク	12,220	6
15	コロンビア	11,700	24
16	パキスタン	11,670	44
17	オマーン	10,300	20
18	南アフリカ	9,810	86
19	レバノン	9,488	NA
20	カザフスタン	8,291	16

●経常赤字の金額が上位20ヶ国の中から原油生産が20位以下の国に色をつけた。原油生産20位以下は一日の原油生産は百万バレル以下ということでもある。

●これらの国の経常赤字は原油価格の上昇によって拡大している。特に人口が多く、高成長を続けている国々はエネルギー需要が高く、原油価格の上昇にもっとも敏感な国々である。

*2017年度予想額

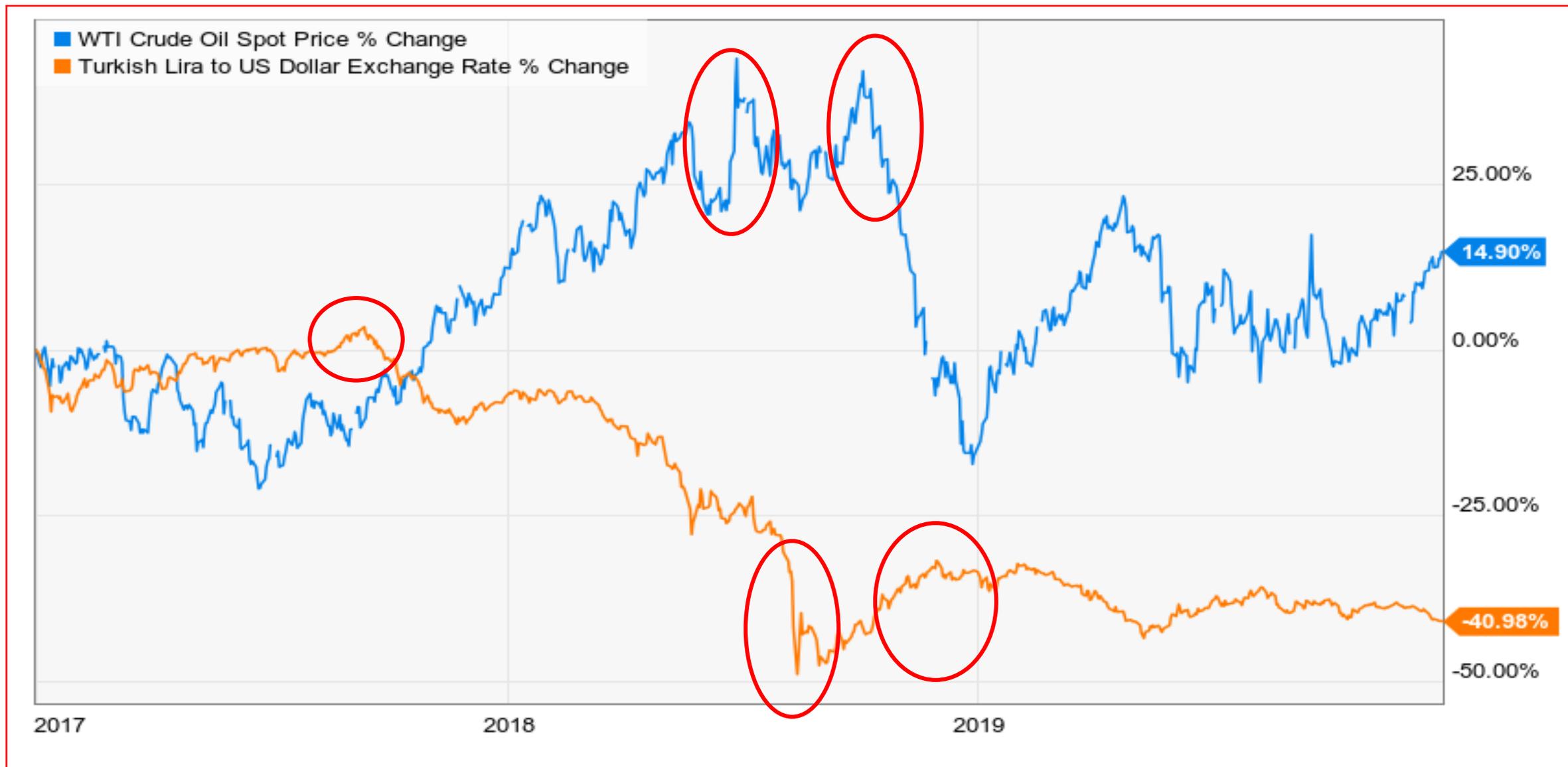
原油価格 VS 主要新興国通貨(2018年1月以降)



本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、特定の銘柄の投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断で行ってください。なお、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬につきましてはその責を負いかねますのでご了承下さい。本資料は提供させていただいたお客様限りでご使用いただけますようお願い申し上げます。 ©2016 複眼経済塾株式会社 All Rights Reserved.

ソース: YCharts

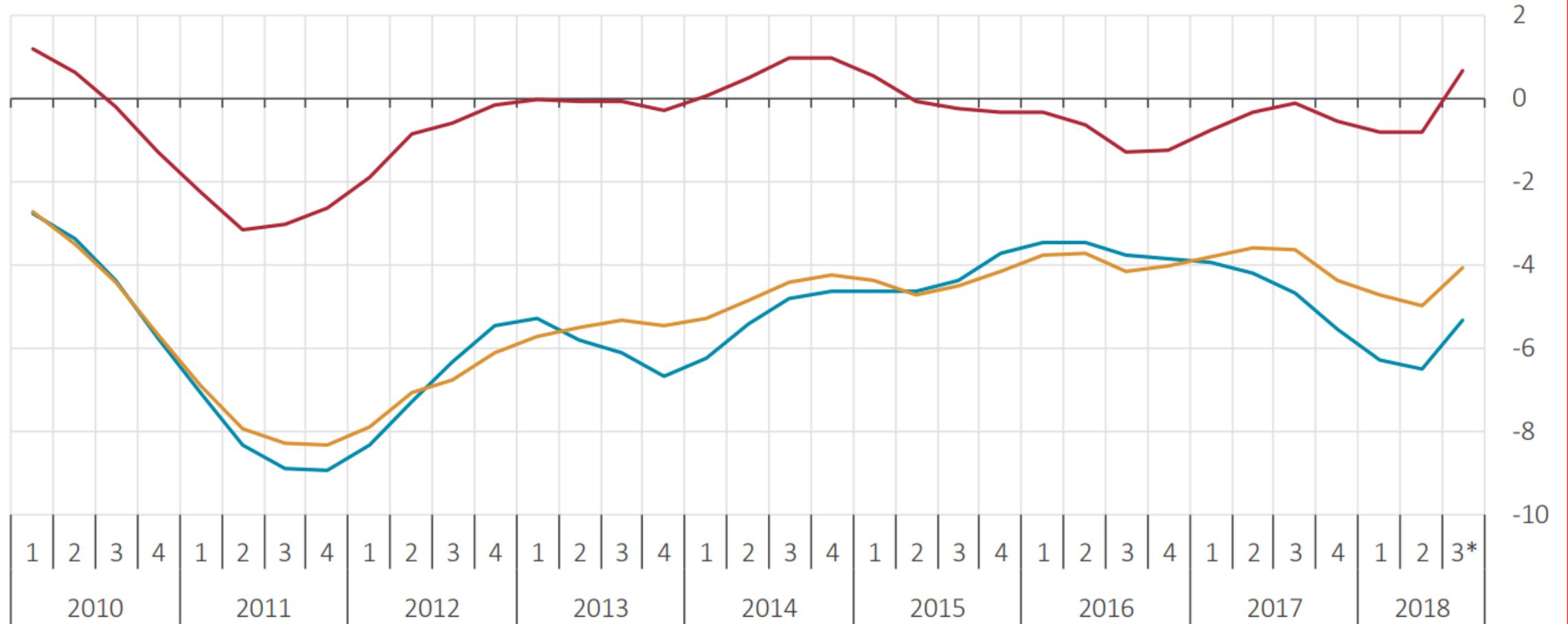
トルコリラは原油価格にもっとも敏感に反応(2017年1月以降)



トルコの經常赤字の中身はほとんど原油

經常収支/GDP（過去12ヶ月累積）

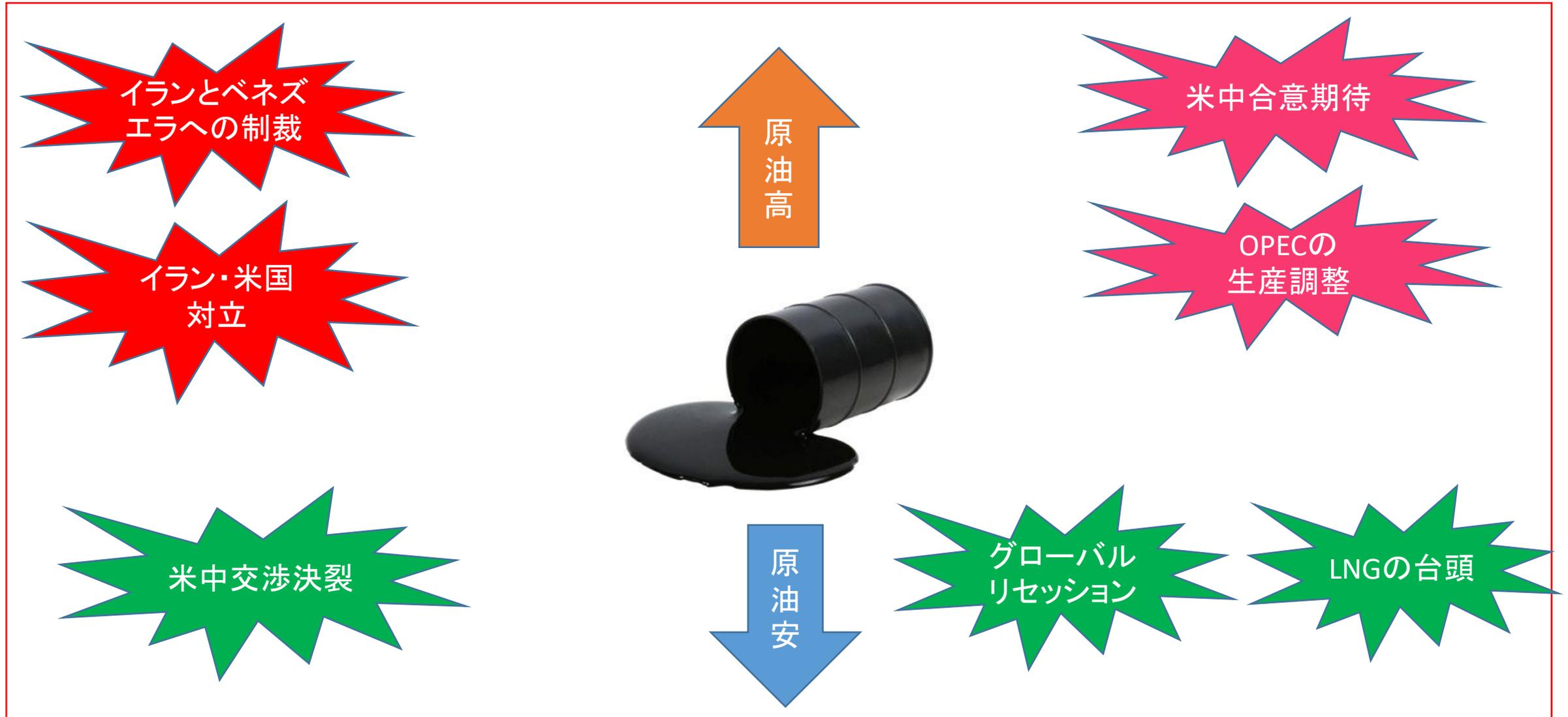
— 經常収支(全体) — 經常収支(金を除く) — 經常収支(金とエネルギー除く) (%)



原油価格の動き(2018年9月以降、WTI)



原油価格に影響を与える様々な要因



トランプ大統領のイラン政策

●ドナルド・トランプは選挙キャンペーン中にオバマ政権のイラン合意は米国史上最悪の合意の一つだと猛烈に批判した。彼は2017年5月に就任後初の外遊でサウジアラビアを訪問し、米国史上最高額となる武器売却契約を結んだ。

●この契約は米国がサウジに初期段階で1100億ドル(約12兆円)の防衛用武器を売却し、軍事サービスを提供するとの内容であった。また、今後10年間かけて米国はサウジに色々な軍事支援をするという、合計金額が3800億ドル(約41兆円)に及ぶ大型合意である。

●この巨額の買い物はもちろん条件付きであった。その条件とは米国がサウジ・イラン対立でサウジの肩を持つことである。オバマ政権の8年間では米国の中東におけるプレゼンスが弱体化し、またイランとの外交関係も正常化しつつあった。もっとも大きな出来事はイランと欧米諸国の核開発合意であった。

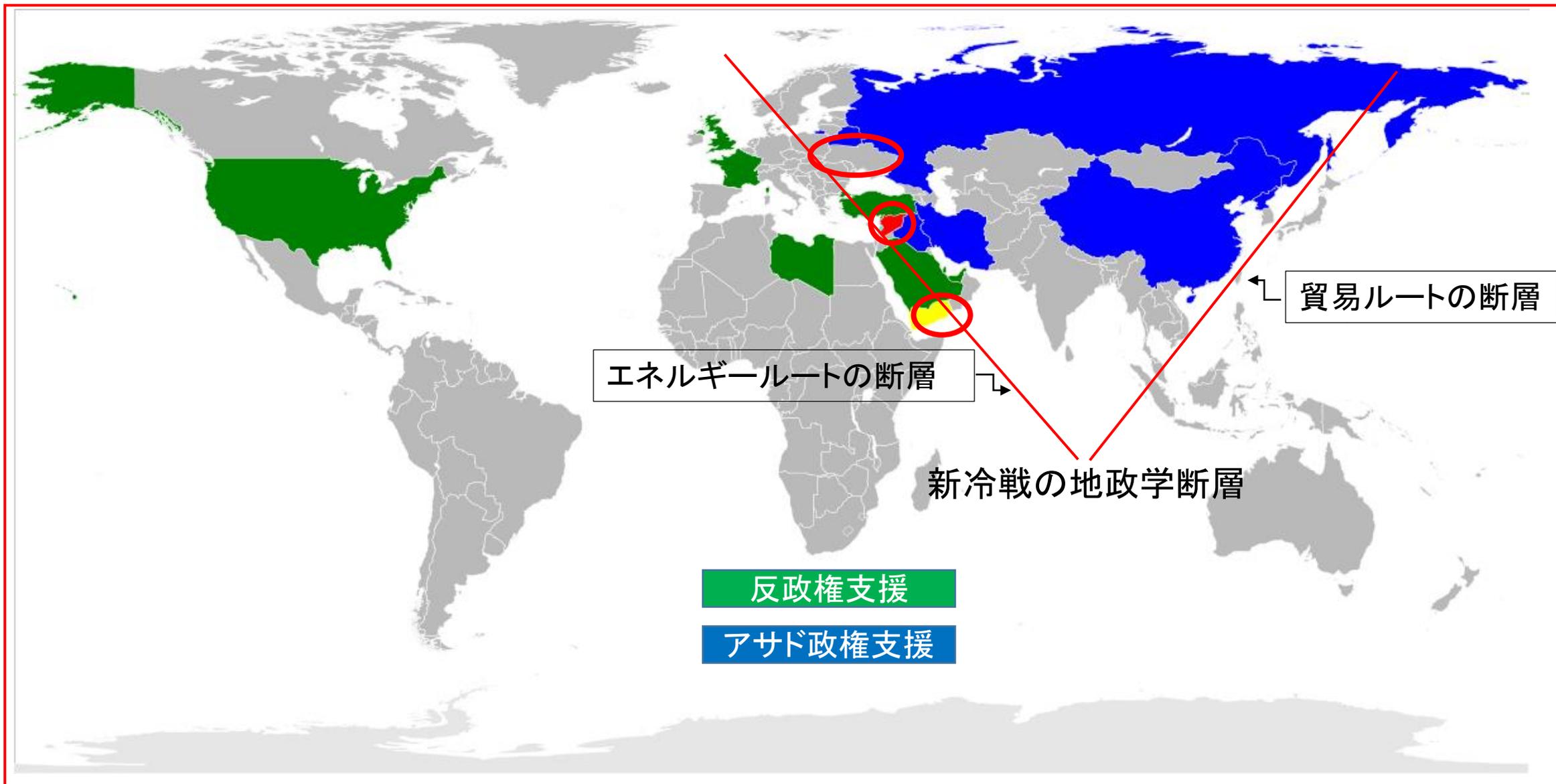
トランプ政権とサルマン体制の連携が強い

- 米国の核合意離脱はずっと前から離脱することが決定されていたのではないかと考える。その時期はトランプ大統領の初の外遊であった2017年の5月である可能性は高い。
- 米国は核合意から離脱してからはイランへの態度を徐々に強め、ついに革命防衛隊の英雄であるスレイマニ司令官を殺害しました。この事件は米国大使館襲撃へのリスポンスであると同時にサウジの原油施設に対する攻撃へのリスポンスでもあると考える。

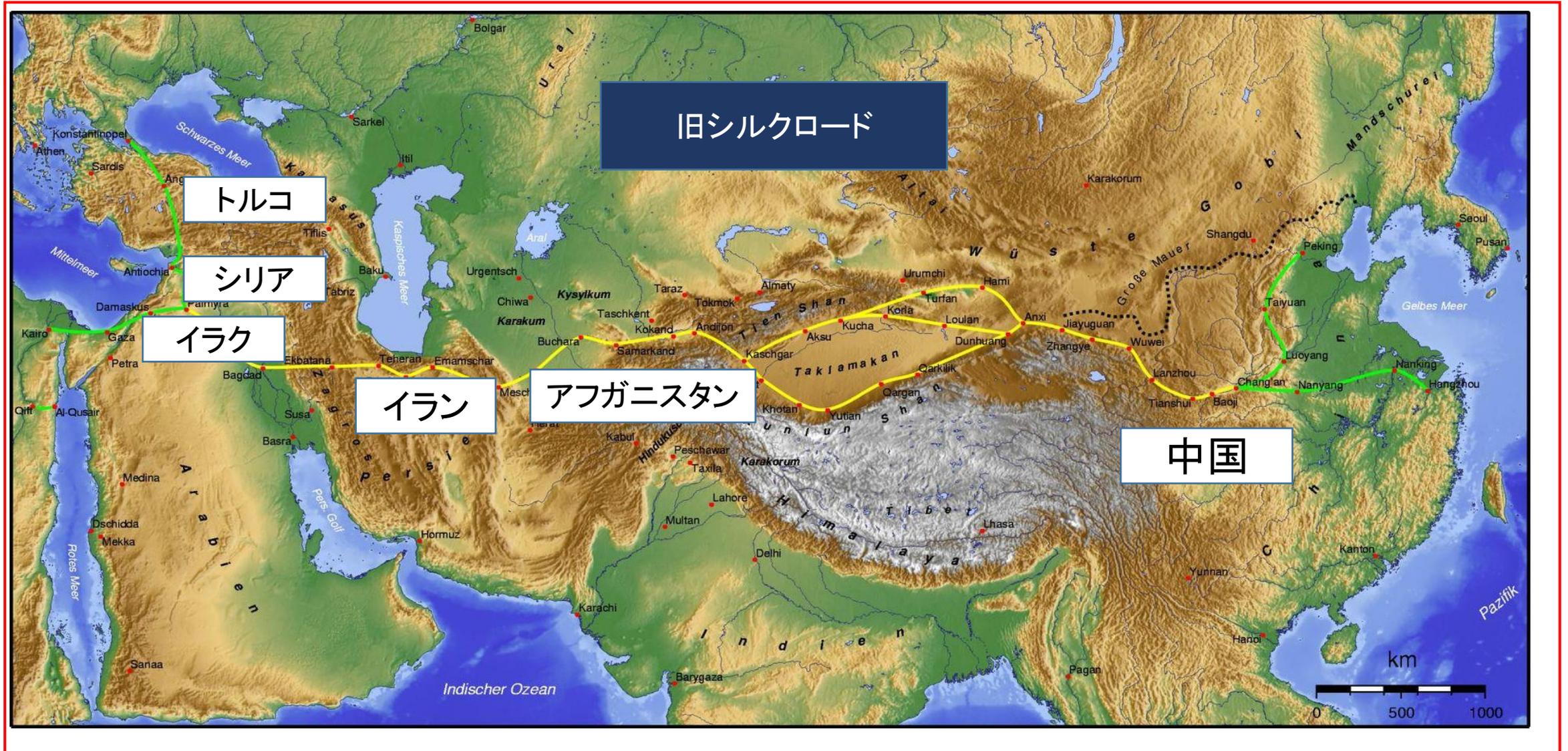


トランプ大統領、サルマン国王とエジプトのシシ大統領が2017年5月21日に、反過激主義世界センターをサウジでオープンした。この会合は米国政府のイラン政策の転換点でもあり、現在の米国・イラン対立のカギを握る。

イラン情勢は新冷戦対立の一環である



シルクロード復活構想(正式名: 一帯一路)

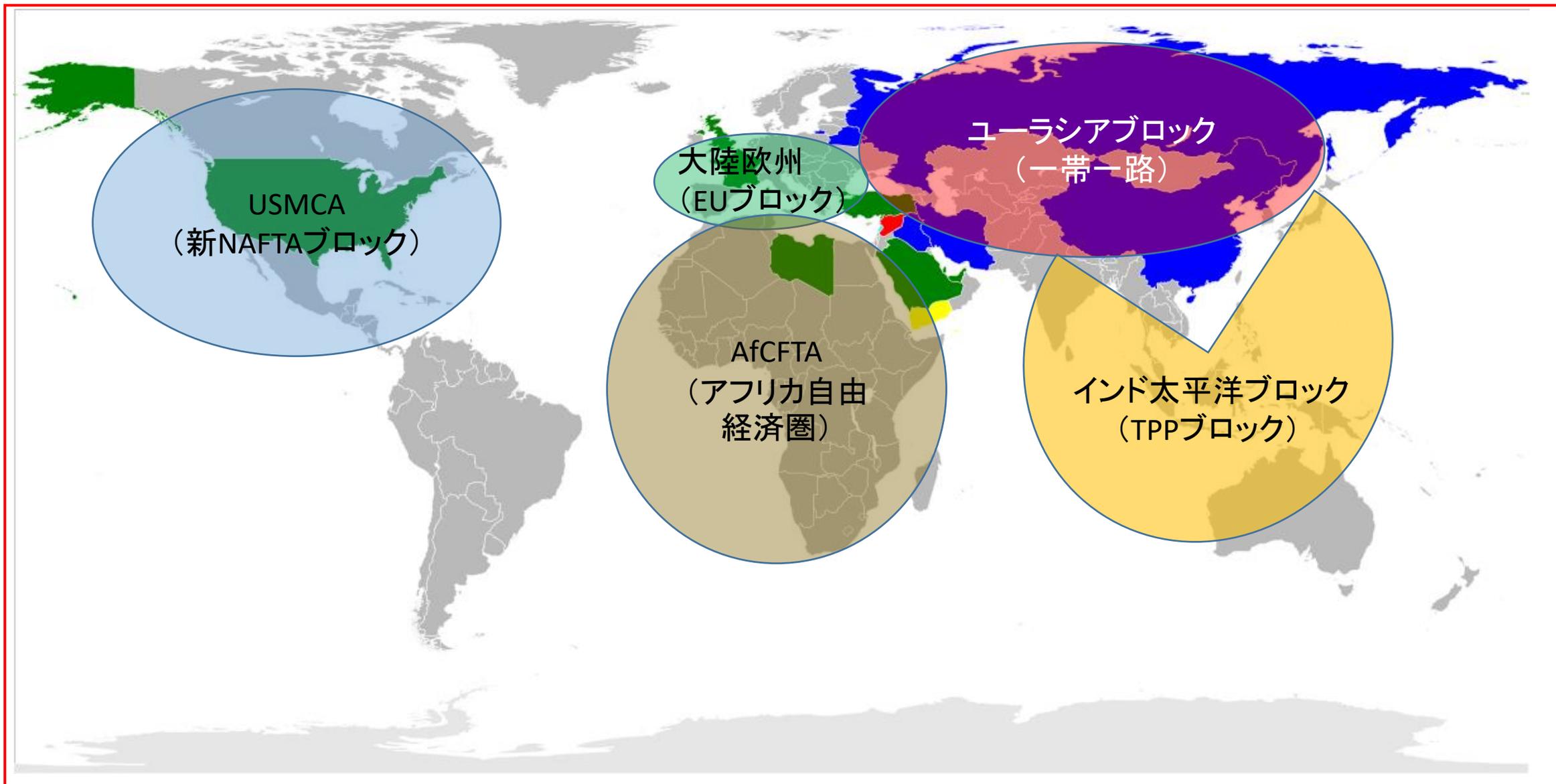


本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、特定の銘柄の投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断で行って下さい。なお、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬につきましてはその責を負いかねますのでご了承下さい。本資料は提供させていただいたお客様限りでご使用いただけますようお願い申し上げます。

©2016 複眼経済塾 All Rights Reserved.

ソース: Wikipedia、複眼経済塾編集

ブロック経済の台頭と新興国



新興国の政治リスクについて

米国とトルコの関係悪化

- エルドアン政権は近年欧米諸国と対立するようになり、トルコとアメリカの関係が悪化している。両国の関係悪化の背景にあるのは、エルドアン陣営がクーデター未遂を米国のせいにし、その後ロシアに急接近したことである。
- トルコ政府はロシアからS-400と言われるミサイルシステムを買ったことが関係悪化に拍車をかけ、米国だけではなく、その他のNATO諸国とも関係悪化を招いた。トルコはNATO加盟国で、ロシアのシステムをNATOのレーダーシステムの上に設置するのは技術的に難しいとされている。また、軍事機密の保持という観点からもNATOが容認できないと考えられる。
- この流れを変える可能性があるのはイラン情勢である。米国の中東におけるもっとも大きな同盟国はトルコであり、イランを包囲する意味でトルコを必要としている。トランプ大統領はトルコに対しては友好的で、昨年行われた大阪G-20でもエルドアン大統領と首脳会談を行い、トルコの立場に理解を示した。

メキシコと南アの政治リスクは？

●メキシコは格差是正と社会保障の充実を掲げるAMLO氏の当選から大きく政策転換し、大企業の優遇税制が見直され、最低賃金も36年ぶりに賃上げされた。無駄遣いと国家支出を縮小しようとしたAMLO氏は官僚や政治家の給料もカットしました。例えば大統領の給料は27万ペソから1万8千ペソに大幅に値下げされた。

●これらの政策は国民に支持されている一方でメキシコ経済はリセッションに突入し、投資環境も冷え込んでしまった。そのためメキシコ政府はUSMCA(新NAFTA)を早急に承認し、米国との経済関係の改善を急いでいる。

●南アフリカは今エネルギー危機に直面している。国営電力会社のエスコムは経営危機から脱出できず、計画停電が続発している。停電は国の主要な産業である鉱物の生産停止につながっていて、南アフリカの経済成長率を大幅に下げている。

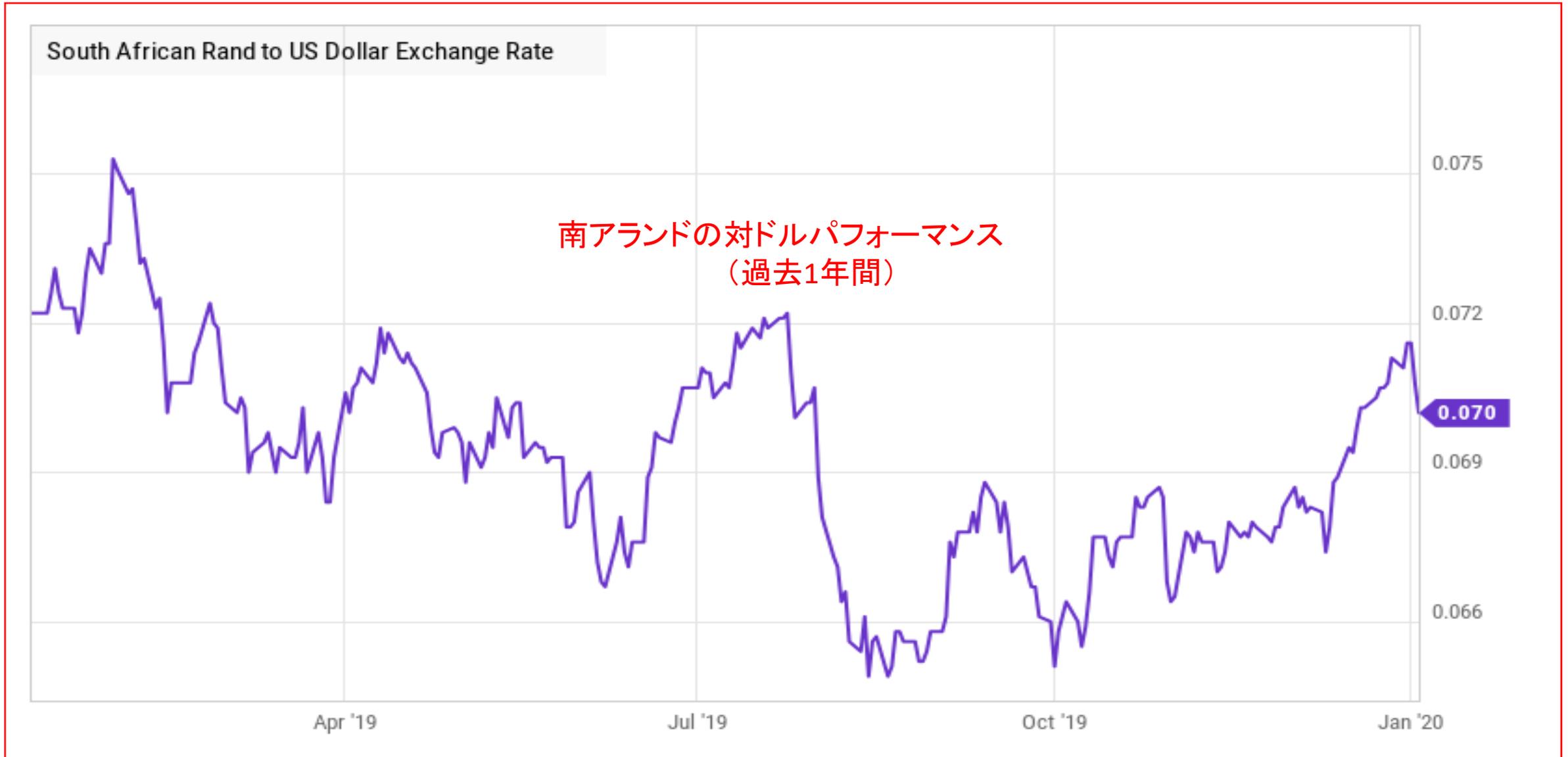
●ラマポーザ大統領は29%の失業率と長年の汚職問題を解決しようとしているが、エネルギー危機も影響して、これらの試みは成功していない。

南アランドに影響を与えるコモディティ価格は米中対立に揺らされる

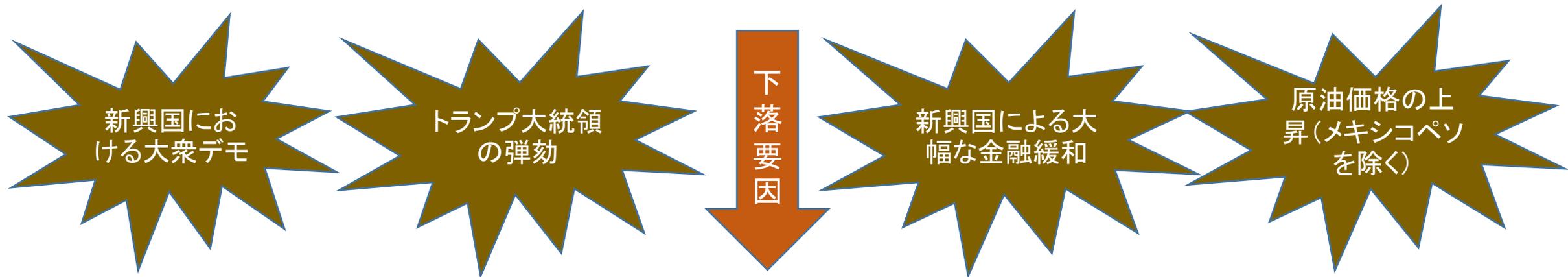
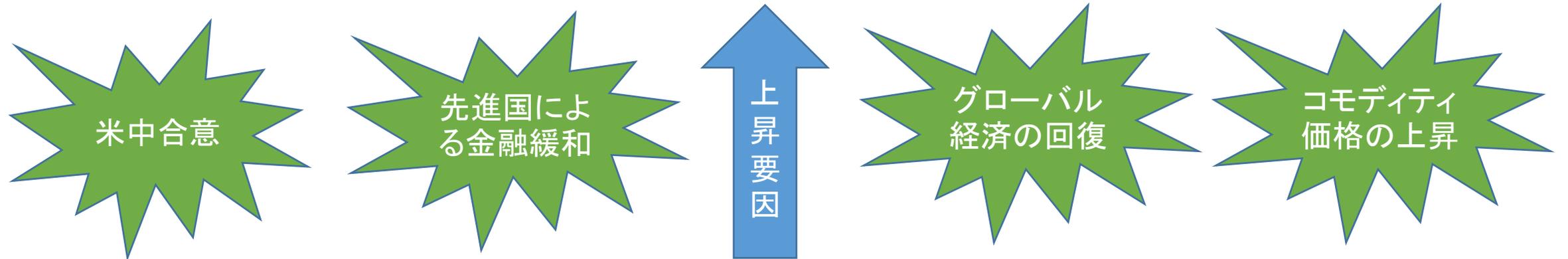


ブルームバーグコモディティ指数

米中緊張緩和は南アランドに追い風になるか？



高金利通貨の2020年の動きを決める要因とリスク



高金利通貨のトレードで心がけること

カントリーリスクを
理解する

トレードポジション
を管理する

ファンダメンタル
を理解する

知識面

技術面

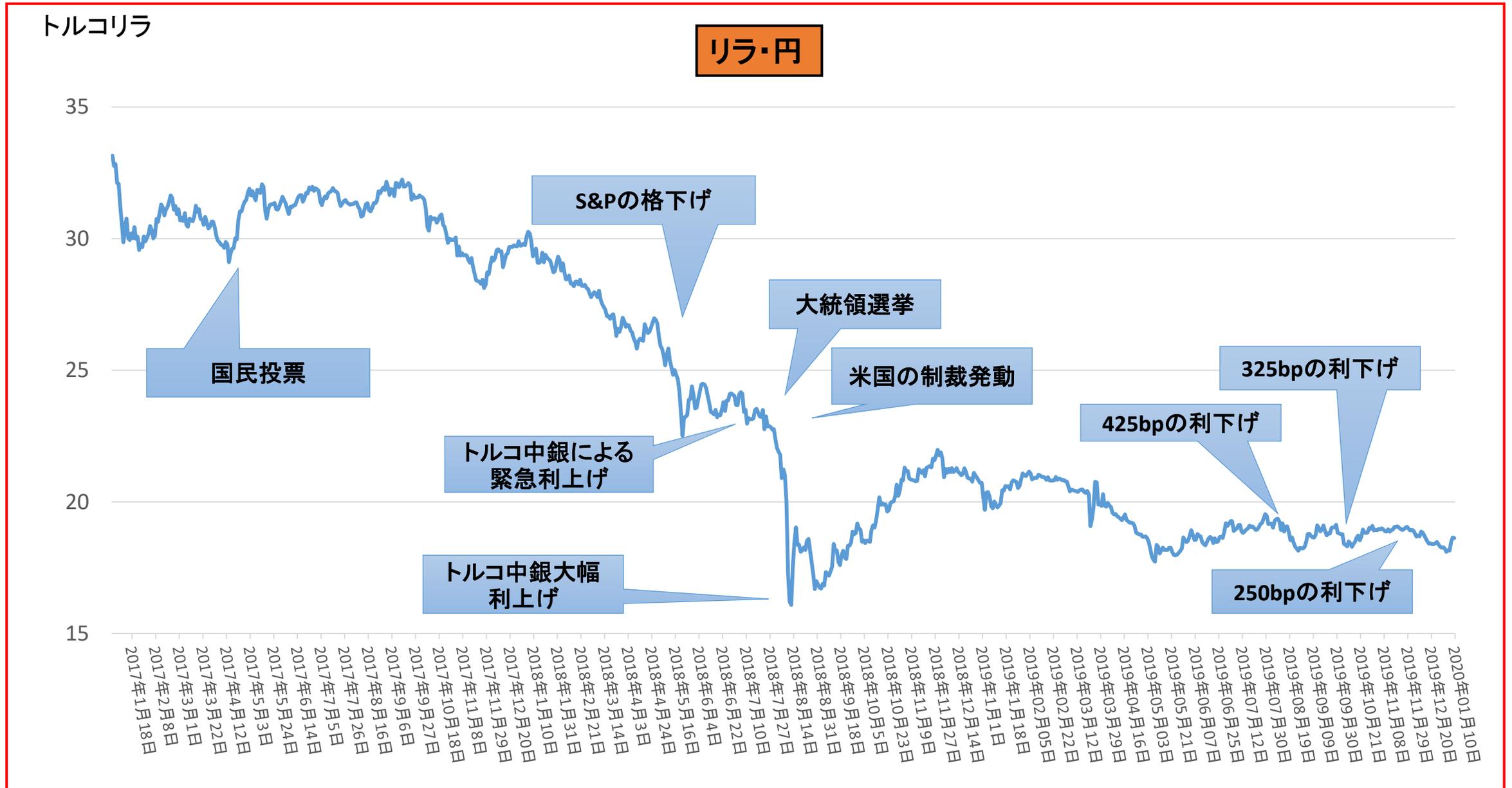


ストップロス
を設定する

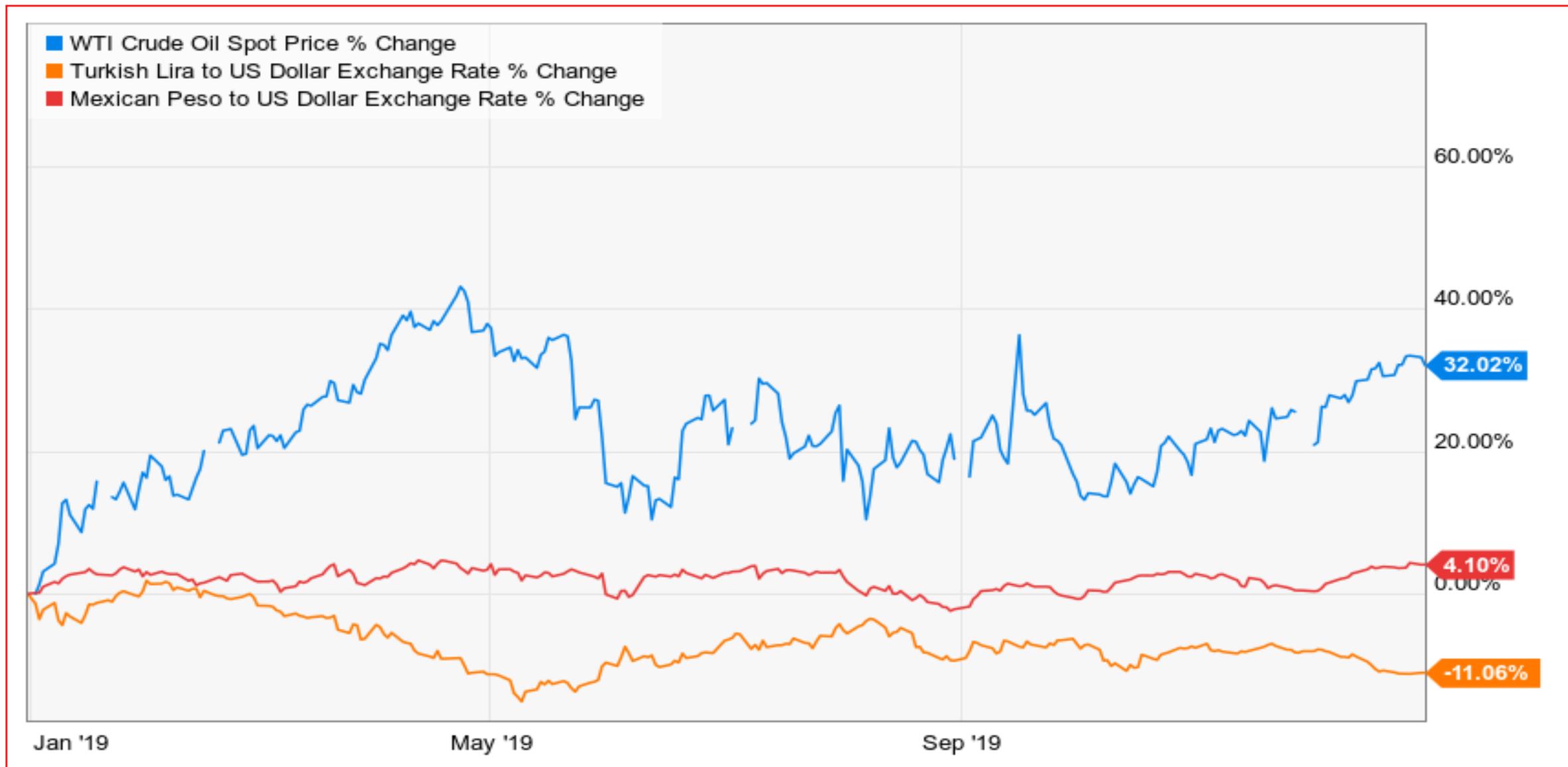
金利政策を
理解する

正しい分散・通貨
ペア戦略をやる

トルコリラの対円パフォーマンス(2017年2月以降)



トルコリラとメキシコペソと原油価格(2019年1月以降)



勝手に予想 今年のテールリスクを並べてみた

- 米中貿易交渉の決裂 → 50%
- 米国株バブルの崩壊 → 30%
- 米国とイランの戦争 → 20%
- ドイツ銀行の破綻 → 10%
- 米中軍事衝突 → 5%以下
- 米ロ軍事衝突 → 5%以下

ありがとうございました！

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生の可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562